健やか未来都市ちばプラン中間評価・見直し報告書（案）の概要

1 総論

1 中間評価・見直しの趣旨

（1）健やか未来都市ちばプランの概要

①計画の目標（基本理念）

すべての市民が支え合いながら、心豊かに暮らせる活力に満ちた***「健やか未来都市 ちば」***をめざします

②位置づけ

- 健康増進法第８条に規定する市町村健康増進計画
- 「千葉市新基本計画」の施策である「健康づくりの推進」「子育て支援の充実」を実現するための行動計画
- 国の「健康日本２１（第２次）」「健やか親子２１（第２次）」を踏まえた本市の独自計画

③計画期間

平成２５年度～平成３４年度（１０年間）　**※中間年に中間評価・見直しを行う**

（2）見直しの基本的な考え方

①本プランの中間評価の結果を反映

②国・県の動向、本市の状況など計画策定後の社会情勢の変化を反映

2 『人生100年時代』の到来への対応

（1）人生100年時代：100歳まで生きることが珍しくない社会

参考：2011年現在65歳女性は2人に1人が90歳、16人に1人が100歳まで生きる（厚生労働省ﾃﾞｰﾀより）

→「人生１００年時代」の到来により、健康寿命の延伸がますます重要となる。

（2）本市における健康寿命延伸効果が高い健康要因

【男性】

1位	社会的なつながり
2位	喫煙率
3位	食塩摂取量

【女性】

1位	喫煙率
2位	食塩摂取量
3位	社会的なつながり

出典：千葉市民の健康関連データ（平成28年度　千葉市民の健康づくり（食習慣・生活習慣等）に関するアンケート調査結果等）

（3）市民の寿命に対する意識

千葉市民が生きると考える年齢：平均約82歳

・100年生きるという意識は浸透していない

	平均寿命（平成27年）		千葉市民が生きると考える年齢（平成28年度）
	国	千葉市	
男性	80.75歳	81.24歳	81.4歳
女性	86.99歳	86.77歳	81.8歳

3 健康目標の達成状況

・127指標のうち、約6割の80指標が目標達成または改善傾向

◎	目標を達成	16指標	×	悪化	22指標
○	目標に向かって改善	64指標	△×計		43指標
△	ほぼ変化なし	21指標	—	評価不能	4指標

2 重点項目

1 これまでの重点項目

・4項目7指標のうち、3指標が改善傾向

	重点項目		評価
1	心肺蘇生法を知っている親の割合の増加		○
2	働き盛り世代の健康づくり		
	①身体活動量の増加	20～64歳男性	○
		20～64歳女性	○
	②肥満者の割合の減少	20～60歳代男性	△
		40～60歳代女性	×
3	介護・支援を必要としない高齢者の割合の増加		△
4	COPDの認知度の向上		△

2 重点項目の見直し

（網掛け部分は重点項目に追加した分野・指標）

5年後の最終評価に向けて、△・×（中間値がほぼ変化なし、または悪化）の割合が約5割以上となっている分野に特に力を入れるため、下記のとおり重点項目を整理し、見直すこととする。

※「心肺蘇生法を知っている親の割合の増加」は、「健やか親子21（第２次）」で指標からはずれたため重点項目から削除する。

重点項目1　育児不安の軽減（追加）

分野	指標		目標
次世代の健康【④育児不安】	①育児に言いようのない不安を覚える親の割合の減少	4か月児 1歳6か月児 3歳児	減少
	②ゆったりとした気分で過ごせる時間のある母親の割合の増加	4か月児 1歳6か月児 3歳児	増加
	③育児について相談相手のいない母親の割合の減少	4か月児 1歳6か月児 3歳児	0%

重点項目2　働き盛り世代の糖尿病予防（継続）

分野	指標		目標
身体活動・運動	①身体活動量の増加	20～64歳男性 20～64歳女性	増加
栄養・食生活	②肥満者の割合の減少	20～60歳代男性 40～60歳代女性	20.0% 13.0%

重点項目3　高齢者の健康づくり（継続・追加）

分野	指標	目標
高齢者の健康	①介護・支援を必要としない高齢者の割合の増加	88.0%
地域の絆による社会づくり	②この1年間に地域活動やボランティア活動に参加したことがある人の割合の増加	35.0%

重点項目4　食塩摂取量の減少（追加）

分野	指標	目標
栄養・食生活	食塩摂取量の減少（1日あたり）	8g

重点項目5　たばこによる健康影響の低減（継続・追加）

分野	指標		目標
COPD	①COPDの認知度の向上		80%
喫煙	②成人の喫煙率の減少		12%
	③受動喫煙の機会を有する人の割合の減少	行政機関	0%
		医療機関	0%
		職場	0%
		家庭	3%
		飲食店	15%

3 各論（18の施策分野）

1章 健康寿命の延伸と健康格差の縮小

◎ 0 ○ 2 △× 1 — 0

達成状況：不健康期間は男性で拡大、女性で短縮

今後の取組：禁煙・減塩・社会的なつながり（人の縁）の広報、啓発

2章 生活習慣病の発症・重症化予防の徹底

1 がん　◎ 3 ○ 6 △× 1 — 0

達成状況：全体的に改善傾向

今後の取組：事業評価のﾁｪｯｸﾘｽﾄを活用し、がん検診の質を維持・向上

2 循環器疾患　◎ 1 ○ 7 △× 3 — 0

達成状況：全体的に改善傾向

今後の取組：特定健診・特定保健指導勧奨、生活習慣病重症化予防受療勧奨

3 糖尿病　◎ 0 ○ 2 △× 2 — 0

達成状況：合併症、コントロール不良者の指標は改善

今後の取組：糖尿病性腎症重症化予防モデル事業を効果検証し、対象拡大等を検討

4 COPD（慢性閉塞性肺疾患）　◎ 0 ○ 0 △× 1 — 0

達成状況：認知度はほぼ横ばい

今後の取組：COPDを含む喫煙の健康影響を引き続き周知、啓発

3章 社会生活に必要な機能の維持・向上

1 こころの健康　◎ 1 ○ 1 △× 1 — 0

達成状況：自殺者減少達成、心理的苦痛を感じる人は増加

指標名変更：ﾒﾝﾀﾙﾍﾙｽに関する情報や相談を受けられる体制のある職場の割合の増加

今後の取組：次期千葉市自殺対策計画の策定

2 次世代の健康【①思春期】　◎ 0 ○ 2 △× 0 — 0

達成状況：全体的に改善傾向

今後の取組：引き続き推進

2 次世代の健康【②妊娠・出産・不妊】　◎ 0 ○ 3 △× 1 — 0

達成状況：妊娠・出産に満足している人の割合は減少

今後の取組：妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援施策として不妊症・不育症対策を拡充

2 次世代の健康【③小児保健医療】　◎ 4 ○ 6 △× 1 — 0

達成状況：不慮の事故による死亡率（10～14歳）は横ばいだが、他指標は達成または改善

追加指標：かかりつけ歯科医を持つ親の割合の増加（ﾍﾞｰｽﾗｲﾝ：48.0%⇒目標：増加）

今後の取組：かかりつけ歯科医を持つこと、育てにくさを感じた時の相談先について普及啓発

2 次世代の健康【④育児不安】　◎ 0 ○ 6 △× 7 — 0

達成状況：育児不安、ゆったりとした気分、育児相談相手の指標で悪化

追加指標：乳幼児揺さぶられ症候群（SBS）を知っている親の割合の増加（ﾍﾞｰｽﾗｲﾝ：90.5%⇒目標：100%）

今後の取組：父親の育児参加やSBSについて啓発を強化

3 高齢者の健康　◎ 0 ○ 3 △× 1 — 2

達成状況：ｺﾐｭﾆﾃｨﾌﾞｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ・低栄養傾向・地域活動の指標は改善傾向

今後の取組：介護予防を推進するシニアリーダーの活動場所確保やフォローアップの強化

4章 健康を支え、守るための社会環境の整備

1 地域の絆による社会づくり　◎ 0 ○ 1 △× 1 — 0

達成状況：地域のつながりは改善、地域活動参加率は横ばい

今後の取組：支え合いのまち千葉 推進計画（第5期地域福祉計画）を策定

5章 生活習慣及び社会環境の改善

1 栄養・食生活　◎ 3 ○ 5 △× 10 — 0

達成状況：20歳代女性のやせ、中2の共食（夕食）、20歳代男性の朝食で目標達成

今後の取組：第３次千葉市食育推進計画を策定

2 身体活動・運動　◎ 1 ○ 4 △× 3 — 2

達成状況：65歳以上男性の身体活動量・運動習慣と20～64歳女性の身体活動量は改善せず、運動習慣のある子どもは変更指標で今後評価

変更指標：１週間の総運動時間が60分以上の子どもの割合の増加⇒目標：増加

今後の取組：パラスポーツ体験を小中学生の授業へ取り入れる

3 休養　◎ 0 ○ 0 △× 2 — 0

達成状況：睡眠による休養、週60時間以上雇用者の指標ともに横ばい

今後の取組：健康づくり推進事業所数を増やすなど、事業所への働きかけを強化

4 飲酒　◎ 1 ○ 6 △× 0 — 0

達成状況：改善傾向、妊娠中の飲酒の指標は達成

今後の取組：未成年者飲酒について引き続き啓発

5 喫煙　◎ 0 ○ 6 △× 5 — 0

達成状況：成人の喫煙率は減少、未成年者の喫煙は概ね改善

今後の取組：ｵﾘﾝﾋﾟｯｸ・ﾊﾟﾗﾘﾝﾋﾟｯｸ競技会場都市として、また妊婦・子ども・従業員などの受動喫煙による健康被害を減らすため、受動喫煙対策に取り組む

6 歯・口腔の健康　◎ 2 ○ 4 △× 3 — 0

達成状況：3歳児、12歳児のう歯で達成、20・40・60歳代の歯周炎等で悪化

追加指標：中2における歯肉に炎症所見を有する子どもの割合の減少（ベースライン：29.3%⇒目標：25%）

今後の取組：成人式や各種がん検診等の機会を活用し、歯周病予防の普及啓発を強化